

## 今冬の電力需給対策について

平成24年11月2日  
北陸電力株式会社

本日、国のエネルギー・環境会議において、今冬の需給対策として、当社管内のお客さまに対し「数値目標を伴わない節電」が要請されました。

お客さまには、今冬（平成24年12月3日～平成25年3月29日の平日9～21時）において、お客さまの生活や経済活動に支障のない範囲での節電にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

当社は、原子力発電所の運転停止が継続する中、電力の安定供給確保に向けて需給両面から対策を検討してまいりました。その結果、今冬は電力供給に支障がない水準の予備率を確保できる見通しとなりましたが、大型電源のトラブルや気温影響など不確定要素を考慮すると、厳しい需給状況となります。

また、今冬の電力需給バランスについて、国の需給検証委員会による検証が行われ、本日、エネルギー・環境会議において、今冬の電力需給対策がとりまとめられました。

国からは、火力発電所等の計画外停止が発生するリスクがあり、全国的な需給状況は引き続き予断を許さない状況にあることから、昨年から定着しているお客さまの節電行動<sup>( )</sup>が確実に実施されるよう、当社管内のお客さまに対し「数値目標を伴わない節電」が要請されました。

これらの状況を踏まえ、お客さまにおかれましては、平成24年12月3日～平成25年3月29日の平日（12月31日及び1月2日～4日を除く）の9～21時に、お客さまの生活や経済活動に支障のない範囲での節電にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

当社としても、電気設備の保守点検を確実に実施し、安定した供給力の確保に努めてまいります。また、TVCMや新聞広告などを通じて、節電のPRを実施するとともに、当社ホームページにて、「でんき予報」や、「節電の具体的な方法」などの情報をお伝えすることといたします。

( ) 政府の見込んでいる定着節電値の目安は 3.4%（平成22年度比）

以上

添付資料：今冬の電力需給バランス

## 今冬の電力需給バランス

厳寒(2011年度並みの気温)の場合 [発電端、単位:万kW, %]

	12月	1月	2月	3月
供給力	523	557	562	522
最大電力 ( )	489	519	519	487
供給予備力	34	38	43	35
供給予備率	6.9	7.3	8.3	7.1

節電影響による需要減( 18万kW / 3.4%) + 厳寒による需要増(+ 11万kW)を織込み

平年並みの気温の場合 [発電端、単位:万kW, %]

	12月	1月	2月	3月
供給力	523	557	562	522
最大電力 ( )	478	508	508	476
供給予備力	45	49	54	46
供給予備率	9.4	9.6	10.6	9.6

節電影響による需要減少( 18万kW / 3.4%)を織込み

最大電力を2011年度実績とした場合 [発電端、単位:万kW, %]

	12月	1月	2月	3月
供給力	523	557	562	522
最大電力	498	511	526	471
供給予備力	25	46	36	51
供給予備率	5.0	9.0	6.9	10.8

(注) 上記の最大電力はいずれも一日最大で想定している

報告徴収に基づき経済産業省に報告した数値(10/12公表値)からの変更なし